

《課題名》敗血症患者における白血球分画と血小板、予後の関係についての調査

《研究対象者》

2011年4月から2019年1月までに当院のICUに入室し敗血症と診断された患者

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただきず、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加(情報提供)を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名：敗血症患者における白血球分画と血小板、予後の関係についての調査

研究期間：承認日(2019年09月11日)～2022年3月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学 救急・集中治療部 水村直人

(2) 研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

近年、敗血症と白血球分画との予後の相関が示唆されています。

【目的】敗血症と診断された患者の白血球分画、血小板と、各種臓器障害、予後との関連を調べます。

【意義】当院での敗血症と診断された方の白血球分画、血小板と予後を評価することで、治療の決定に生かすことが可能です。

(3) 研究の方法について

《研究の方法》

当院で敗血症と診断された患者の対象者背景(年齢、性別、病歴、既往歴、合併症、生存期間)、身体所見(意識レベル、血圧、脈拍、体温)、臨床検査(血液学的検査、生化学検査、血液ガス検査、微生物検査)、臓器障害(SOFAスコア)、APACHE スコアを診療録より収集します

(4) 個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方、ならびに対象者の関係者は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することが

できます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には、(西暦2020年3月31日までに)下記(8)にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 救急・集中治療部 水村直人

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2929

メールアドレス： mizumura@belle.shiga-med.ac.jp